

ふれあい図書館まつり

■11月23日、サン・フレッシュ枕崎で行われました。読書感想文コンクール表彰式のほか、絵本作家の鈴木のりたけさんによる読書講演会が行われました。(読書感想文コンクール入賞者は16名に掲載)



森産婦人科子育て支援チャリティバザー

■11月12日、森産婦人科病院で開催され、多くの親子が会場を訪れました。育児相談やマッサージコーナー、鯉節削り体験などさまざまなブースが設けられたほか、抽選会も行われ、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。



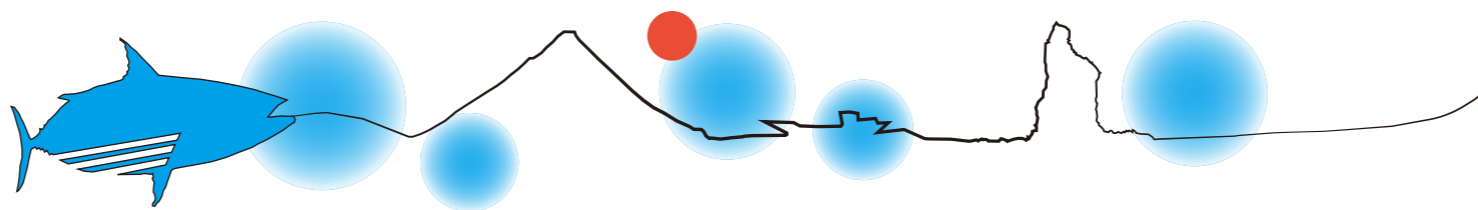
キャンドルフェスタ

■11月18日、枕崎商工会議所青年部の主催で行われました。市内幼稚園・保育園の園児たち手作りの紙灯籠がずらりと並び、枕崎駅舎前広場を幻想的に彩っていました。



戦没者追悼慰霊祭

■11月11日、市遺族会の主催で片平山公園の慰霊塔前で行われました。遺族ら約80名が参列し、戦没者へ黙とうを捧げた後、献花台に花を捧げました。



100歳おめでとうございます ～中原フキさん(国見町)

中原フキさんが12月16日、めでたく100歳の誕生日を迎え、18日に市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

中原さんは枕崎で生まれ育ち、結婚後は夫婦で農業をしながら3人の子どもを育ててきました。また、とても働き者で、80歳になるまでお茶やさつまいも、豆などを栽培してきました。

長寿の秘訣は「好き嫌がなく何でもよく食べること」と話します。

これからも元気で長生きしてください。



火の神乙女太鼓爽が2年連続の優勝 ～第20回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

11月5日、第20回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会が南九州市の川辺文化会館で開催され、火の神乙女太鼓爽が優勝しました。

火の神乙女太鼓爽は、2年連続の優勝で、3月に石川県金沢市で開かれる全国大会に出場します。大会には県内22チームが参加し、火の神乙女太鼓爽は、息の合った迫力ある演奏を披露しました。

リーダーの平田理子さんは「県大会ではみんなと心をひとつに楽しく演奏できたのでよかったです。全国大会ではもっとパワーアップして、全力で楽しんでエネルギー全開で打ち込みたいと思います」と話していました。

身近な美術に親しむ ～アートストリート作品鑑賞会

11月11日、アートストリート作品鑑賞会が行われ、市内中学校から30名が参加しました。

参加者は、市職員の説明を聞きながら市役所通りと駅通りの約40基の作品を鑑賞しました。

鑑賞会終了後は、作品の清掃作業が行われました。



第35回近畿枕崎会総会を開催 ～投稿者：近畿枕崎会会長 豊田久男さん

投稿

11月23日、大阪天満橋のキャッスルホテル「錦城閣」で、第35回近畿枕崎会総会を開催しました。

会員や出身者をはじめ、枕崎から副市長、市議会議長、県議会議員、ふるさと枕崎会の仲間たち、そして関西鹿児島県人会総連合会の仲間たちなど多くの方が参加してくださいました。

総会後の第2部は、記念講演会を実施。枕崎市出身で、大相撲第36代木村庄之助さんが講演してくださいました。第3部の懇親会では、上原裕二さんや五月あやのさんによる歌を楽しみ、枕崎のたくさんの企業・団体から提供いただいた景品の抽選会など、大いに盛り上がりました。大トリは、再度木村庄之助さんが登場し、相撲甚句や結びの一番「白鵬対稀勢の里」の呼び上げを披露してくださいました。

参加者は、抽選会でゲットした景品をお土産に大満足の様子でした。そして来年の再会を約束して家路につきました。



ミサイル落下を想定し訓練 ～別府小でJアラート避難訓練

11月14日の午前11時頃、Jアラートの全国一斉情報伝達訓練が行われました。

この伝達訓練に合わせて、別府小学校ではミサイルの発射を想定した避難訓練が行われました。市防災無線からJアラートのテスト放送が流れると、全校児童は校内放送からの指示に従い、体育館に向かいました。体育館に入ると児童たちは無言で中央に避難し、身を守る体勢を取りました。



鹿児島水産高校生徒開発の商品が最優秀賞 ～第2回県内高校生“地産地消”商品開発コンテスト

よい食・環境鹿児島県民フォーラム主催で、県内の高校生が県産食材を使った商品を開発する「県内高校生“地産地消”商品開発コンテスト」で、鹿児島水産高校食品工学科3年の生徒たちが開発した「さくらかをる燻しきざこオイル漬け」が最優秀賞を受賞しました。

開発したのは、萩原雄飛さん、水永悠斗さん、宮田聖也さん、山内修一さん、依積田拓実さんの5名。

同作品は、本市特産のキビナゴを鯉節と同じように桜の木のチップで燻して、オリーブオイルとひまわり油を合わせてオイル漬けしたものです。今後は商品化へ向けて、企業と話し合いが行われます。

萩原さんは「自分たちの作品が1位を取れると思ってなかったのがうれしいです。1日でも早く多くの方に食べていただきたいです」と話していました。